

	内容
	オープニングタイトル
	<p>田村： お元気ですか！市民のみなさん。麒麟の田村裕です。</p> <p>廣川： 廣川陽子です。 田村さん、春は出会いと別れ、そして引越しのシーズンですね。</p> <p>田村： そうですね。新生活が始まりますから。うちの上の娘もこの春から新1年生。入学しましたよ。</p> <p>廣川： おめでとうございます。</p> <p>田村： すごいですね。今どきの子ども。僕が小学校入る時は怖くてしょうがなくて行きたくなかったですけど、楽しみや楽しみや言うて。今日が初登校やったんですけど、喜び勇んで行きましたね。</p> <p>廣川： 良いことですね。これから楽しみがいっぱいですね。</p> <p>田村： 今日、家に帰ったら泣きながら「もう行きたくない」って言ってるかもしれないですけど。</p> <p>廣川： いやいや。これから楽しいことがたくさん待ってますから。</p> <p>田村： そうですね。待っていると嬉しいですけどね。</p> <p>廣川： そして、田村さん。「住みたい街ランキング」ってご存知ですよ？</p> <p>田村： いろんなところでやっていますよね。</p>

廣川：

リクルートが毎年行っている集計なんですけど、2021年度版が先日発表になりました。1位は？

田村：

あっ！わざわざ言うってことは吹田が1位ですか！？  
おめでとうございます！

廣川：

ちょっと出しづらくなっただんですが…、見ていただきましょうか。  
こちらです、じゃ～ん！

田村：

西宮北口が1位。

廣川：

これはずっとですけどね。

田村：

吹田は？ え～っと、梅田、三宮、なんば、天王寺、夙川、千里中央、岡本、  
京都…、江坂！10位やん！

廣川：

吹田市でいうと10位に江坂が入っていますね。

田村：

ちょっと～、1位かと思いました。

廣川：

でも、これは駅の集計になっているんですが、これが自治体になると  
ちょっと変わるんです。

田村：

変わるんですか？ あっ！ 1位や！おめでとうございます！

廣川：

あ、どうしよう…、どうしよう、出しづらくなった…。

田村：

やった～！嬉しい！！

廣川

いきましょう、こちらです！じゃん！

田村：

えっ？やっぱり西宮やん。

廣川：

ほら！ほらほらほら。さっき10位だったのが6位になってます、吹田市。

田村：

確かに一気に上がりましたね。

廣川：

自治体だと6位なんですよ。

京都とか岡本とか千里中央、このあたりを押さえてのランクインですから。

田村：

ほんまに住みやすいもんね、吹田。

廣川：

今年はコロナの影響で住みたい街を選ぶ条件に「医療施設が充実している」と答えた人が最も多かったみたいです。

田村：

なるほど！そういう意味でも吹田は強いね。

廣川：

健都がありますからね。医療、充実してますよね、吹田。

田村：

素晴らしい！

廣川：

そして、吹田といえば交通の便も良いですから。

田村：

そうですね。梅田、なんばに出るのもすぐですしね。

廣川：

さあ、今回の特集は交通に関連する内容なんです。久しぶりに「ときヨリぴーと」の2人が登場しますよ。いったいどんな内容でしょうか。

## 特集「シェアサイクルで自転車散歩！」

りぴーと

どうも！“ときヲ”と“りぴーと”で「ときヲりぴーと」です。

ときヲ

いこか～！

ときヲりぴーと

お願いします。

りぴーと

我慢我慢の昨今ですが、実は今「三密」を回避するために自転車移動が注目されていることをご存知ですか？

ときヲ

あ、そうなん？全然知らんわ。

りぴーと

ある調査では新型コロナウイルス流行後、自転車の利用が2倍以上にもなっているみたいなんです。

ときヲ

へえ～、そうなんや。増えてるんや。

りぴーと

そこで今回は1月から吹田市でサービスが開始された電動自転車のシェアサイクルについて紹介したいと思います。

ときヲ

自転車乗れるんや！楽しみですね。自転車乗っていろんな所、行こか～！！

ナレーション

ということで、今回の特集は「春爛漫！！ときヲりぴーとのシェアサイクルで自転車散歩」です。

吹田市ではこの1月から電動自転車を手軽に利用できるシェアサイクルサービスの実証実験を始めました。自転車を借りて返すことができる「シェアサイクルポート」を市役所前や市内の主要な駅などに設置。今後3年間で市民の足としてどのように浸透するのかを確かめます。

りぴーと

これが「シェアサイクルポート」です。こんなところにあるのよ。

ときヲ

確かにすごいな。

りぴーと

今やったら市内に22カ所あって、約50台の電動自転車が導入されてるみたい。

ときヲ

電動自転車なん？ あ、ほんまや！ついてるやん！

りぴーと

全部電動よ！

ときヲ

全部電動！めちゃくちゃ良いやん！！

ナレーション

ここで利用方法を説明しましょう。まずは、ポートにあるQRコードを使い「ハローサイクリング」というアプリを入手します。続いてアプリ内で名前、住所、支払い方法などの個人情報を入力。そして今回、レンタルしたい場所を選択し…

ときヲ

これか？ 押します！あ！今おる所や！

りぴーと

きた～！吹田市役所でた！

ナレーション

貸し出し可能な自転車があれば、あとは予約ボタンを押すだけです。

ときヲ

ハイ、OKです！支払い方法もOKです。

りぴーと

めっちゃ簡単や！もう利用できます。

ときヲ

すごい！もうチャリ乗れる！

りぴーと

15分で70円で、12時間使っても最大1000円でいける。

ときヲ

最大で1000円なん！？

りぴーと

すごくないコレ！

ときヲ

最大1000円？うまい棒何本買えるねん！

りぴーと

わかりづらい！ややこしくせんといて！

そして、豊中市でも池田市の（サイクル）ポートでも利用可能やねん。

ときヲ

どこでもいけるん？

りぴーと

そう！返す場所が違っててもいけるねん。

ときヲ

ここにまた来んでもいいん？

りぴーと

そうそう。これ、すごいでしょ。

ときヲ

めっちゃくちゃ良いやん。

ナレーション

さあ、準備は完了！ いざ出発！！

ときヲりぴーと

行ってきます。行こか～！！

ナレーション

ときヲりぴーとの2人がまず目指したのは江坂。実はこの市役所～江坂間は、わずかな距離なのに電車ではおよそ30分もかかります。

今回は自転車でメイシアター前から、住宅街を抜け江坂に向かいます。

りぴーと

天気もめっちゃ良いし

ときヲ

天気もめっちゃくちゃ良いな、ほんまに。

りぴーと

桜ちゃうん？アレ！

ときヲ

ほんまや！止まります。

りぴーと

来たことないわ、ここも。

ナレーション

ちょっと寄り道する2人。

りぴーと

インスタ用の映え写真を撮ろうかなと思ひまして。

ときヲ

良いですね！

りぴーと

バズります、コレは！

ナレーション

こんな写真を撮りながらの移動、コレも自転車ならではです。

ときヲ

この辺はあんまり？

りぴーと

通ったことないかもな。

ときヲ

そうなんや！電動すごいな、全然しんどくない！

りぴーと

めっちゃスムーズ！

ナレーション

続いて2人がやってきたのは糸田川沿いの桜並木。  
季節を感じながらのサイクリング。

ときヲ

桜の下走る 俺たち ときヲりぴーと 吹田の番組で配信中  
相方にひと言 アイラブユーより アイニードユー 決めました。

りぴーと

しまらんなー！なんやそれ！

ナレーション

ご機嫌なふたり。今度はりぴーとがこんな歌を…

りぴーと

(北山田小学校 校歌)

ナレーション

所要時間およそ10分で江坂に到着。

ときヲ

コロッケやん！

りぴーと

揚げ物屋さん。ちょっと買お！

ときヲ

腹へった！俺も。

ナレーション

途中、コロッケを調達し、向かった先は…

りぴーと

エサ公やエサ公。

ときヲ

エサ公？

りぴーと

江坂公園！



ナレーション

そう！地下鉄江坂駅からすぐ。都会のオアシス江坂公園でした。  
実はこちらの地下にもサイクルポートがあるんです。ここで2人は、自転車を1度返却することにその間は料金がかかりません。

りぴーと

1回置いて、また使うときになったら予約して…

ときヲ

そうなんや！

ナレーション

お得な裏技です。

りぴーと

では早速頂きます！めっちゃ美味しい。バリ懐かしいな！

ときヲ

ええなエサ公。

ナレーション

りぴーとは高校時代、よくこの江坂公園でダンスの練習をしたそうです。  
休憩の後はこちらでもインスタの撮影タイム。レンタル料金がかかっていないのでのんびりできました。

ときヲ

よっしゃ、戻ろうか。

ナレーション

さて、再び自転車をレンタルした「ときヲりぴーと」の2人。  
ここからは最終目的地の服部緑地公園を目指します。すると！

ときヲ

コレ何？なんか太陽の塔みたいなのがあるけど。

ナレーション

目に止まったのは豊津公園。江坂公園よりもこじんまりしていますが、公園の入り口では岡本太郎さん作のオブジェが異彩を放っていました。

ときヲ

緑が多いな！

りぴーと

そう。そこが好きやねん吹田市。だから絶対俺、結婚して子供産まれても吹田に住むって決めてんねん。決めてます！お世話になります！

ときヲ

すぐカメラそっち行ったわ！！

ナレーション

その後も自転車ならではの細い道を駆使し服部緑地へ！

りぴーと

スイスイ！

ときヲ

スイスイ行こか～！

りぴーと

池もあります。吹田には。

ときヲ

なんでもあるやん。ほんまに！

ナレーション

そして、いよいよ！

ときヲ

空気めっちゃ良いわ！

りぴーと

桜もすごいよ！

ナレーション

服部緑地公園に到着。

りぴーと

ここで吉本坂の一次審査の動画撮った。

ときヲ

あ～！ここなん。

ナレーション

服部緑地は2人がNSC時代、よくネタ合わせをした思い出の地でもあるんです。

りぴーと

ゴール！着いた！

ときヲ

気持ちよかった。

りぴーと

楽しかったね、めっちゃ。

ナレーション

最後は返却。自転車は吹田で借りて、豊中で返すこともできるんです。

スタッフ

どうでしたか？

りぴーと

吹田に住んでたけど新たな発見がめっちゃくちゃありました。  
初めて行った道もあったし、景色もめっちゃ綺麗やったし。

ときヲ

全く同じです、意見。

りぴーと

良くない良くない。オリジナルな意見出してよ。

ときヲ

俺、吹田全然知らなかったんで、大阪にこんな緑があるんやと思いました。

りぴーと

そこが良いのよ、吹田は！

ときヲ

すごいわ！

ナレーション

新たな発見があるシェアサイクル。皆さんも是非一度ご利用ください。  
ちなみに今回の利用料は1人140円でした。

TIME	内容
	<p>廣川： 楽しそうでしたね。</p> <p>田村： いいね～！天気も良いし、サイクリング日和でしたね。</p> <p>廣川： 電動っていうのがすごくないですか？</p> <p>田村： それが楽し、電動に乗ってない方はお試しにもなりますよね。</p> <p>廣川： 確かにね。体力のない方とか、坂道もスイスイいけますから。</p> <p>田村： 僕、家の自転車は電動なんですけど、あんまり電気入れずに走ってるんですよ。充電状況がわからへんのと、勝手に使って怒られたらどうしようってビクビクしてるっていう。「アンタ、充電切れてるやないの！」って言われたら怖いから、あんまり使わないんですけど。</p> <p>廣川： 重いでしょ？</p> <p>田村： おばちゃんとかにスイスイ抜かれるもんね。すごいもんね、電動のパワーは。</p> <p>廣川： これからの季節、気候が良いですし、新緑もキラキラしてますからサイクリングに丁度いい！</p> <p>田村 あの料金やったらいいですよ。</p> <p>廣川： めちゃくちゃ安かったですね。</p> <p>田村： どこでも返せるのがいいですよ。</p>

	<p>廣川： 予約から支払いまでアプリで全て完結するっていうのも便利ですね。</p> <p>田村： 予約状況も分かるのかな？空き状況も分かるのかな？駐輪場の。 止めに行ったはいいけど、空いてへんやん！っていうのは辛いですもんね。</p> <p>廣川： そのへんもアプリで分かるということですので。</p> <p>田村： あとは、細かいこと言わせてもらおうと、レポートがとき々に全体的に 気を使ってる感じの若手感が気になりました。</p> <p>廣川： ツッコミ方がですか？</p> <p>田村： ぜひとも、この番組で育てて、お元気が生んだスターにしましょうよ。</p> <p>廣川： 楽しみですね。</p> <p>田村： 花はありますから。</p> <p>廣川： 以上、特集でした。</p>
	<p>&lt;ワンポイント手話&gt; コロナがきっかけで始めました。</p>

TIME	内容
吹田でSDGs！ #005 MORIYA	
	<p>田村： 続いては「吹田でSDGs！」</p> <p>(拍手 フライングタイトル)</p> <p>廣川： このコーナーは、企業や団体などが行っているSDGsの取り組みを紹介していくコーナーです。</p> <p>田村： やっと定番になってきましたね。</p> <p>廣川： 私たちもいろいろ学びながらお送りしております。 今回も、吹田市の企業の取り組みを麒麟君が調べてくれました。 どんなSDGsの取り組みでしょうか。</p>

TIME	内容
	<p>麒麟君：                      こんにちは！麒麟君です。いや～、桜の花は綺麗だね～。                      ず～っと見てられるね。今回は、このお花についての取り組みを紹介するよ。                      うわ～立派なお花。こちらのお花を活けてる人に、今回いろいろお話を聞かせて                      もらうよ。こんにちは！麒麟君です。</p> <p>森さん：                      こんにちは！麒麟君。もう少しで完成するから、ちょっと待っててね。</p> <p>麒麟君：                      は～い！</p> <p>ナレーション：                      森さんは豊津町にあるお花屋さん「MORIYA」を経営。                      フラワーギフトの販売のほか自身もアーティストとしてイベントでの                      お花の装飾などをされています。                      そしてお花を通してSDGsにも積極的に取り組んでいます。</p> <p>麒麟君：                      森さん、お花屋さんでSDGsってどう関係あるの？</p> <p>森さん：                      麒麟君、「フードロス」って言葉は知っているよね？                      それとお花の廃棄ってことが花業界であって、同じようにお花が廃棄されている                      ことが「フラワーロス」って言われています。</p> <p>麒麟君：                      フラワーロス？</p> <p>ナレーション：                      フラワーロスとは、お花が廃棄されること。                      新型コロナウイルスの影響で式典やイベントが中止になり                      出番を失った花たちの廃棄が増えたことから注目されるようになりました。                      しかし、実はコロナの前からフラワーロスは発生していたんです。</p> <p>森さん：                      そもそもずっと前からお花屋さんの中では、仕入れたものが全部使えるって                      わけではなくて、一般的に2～3割ぐらいのお花が主に店頭で廃棄されてるって                      ことと、規格外のお花が市場の流通に乗ってこないのが廃棄されてるってことが                      問題になっていて、それが主に「フラワーロス」と言われています。</p>

TIME	内容
	<p>キリン君：          そんなに捨てられていたの！？ もったいな～い！</p> <p>ナレーション：          そんなロスを少しでも削減しようと、お花業界でも取り組みが始まっているんです。</p> <p>森さん：          ドライフラワーとか小物とか、そういうものにお花が咲いた後に加工して商品価値を付けて販売をしようって取り組みが1つと、あえて規格外の商品を集めてきて一般のお客さんに「規格外のお花ですよ」ってことをお伝えしたかたちで格安販売をする。あとは生産者を助けようと思って、相場が安くなってしまったお花をたくさん仕入れて一般の方に無料でお花を配布したり、学校に配布したりとか、そういう取り組みがされていると思います。</p> <p>ナレーション：          さらに、MORIYA さんでは…。</p> <p>森さん          僕のところでは基本的に注文の予約を受けて、その予約に対してお花を仕入れてくるということをしているので、そこで全部使い切るために仕入れるということが1つと、当たったりしてどうしても商品価値が出ない、お客様へ販売できないものだったりとか、ちょっと咲いてしまったものとかがどうしても1割くらい出てしまうので、そういうものを使ってスタッフが技術のレッスンをするので、出来るだけ（廃棄を）ゼロに近づけるような努力をしています。</p> <p>キリン君：          なるほど～。これはSDGs 目標12番の「つくる責任、つかう責任」に関係してくることだね。</p> <p>ナレーション：          しかし、この取り組み。どこのお店でも出来るかというところも難しいところもあります。そこで始めたのが…。</p> <p>森さん：          どんなお花屋さんでも参加できて、もっといろんな人が取り組んで関われる「もったいないフラワープロジェクト」というものです。          商品として販売できないロスフラワー、そういうものをSNSとかホームページとかで「もったいないフラワープロジェクトに参加しているので、</p>



来てくれた方にお花をお渡ししますよ」っていうふうに発信をして、来てくれた人は無料でお花を貰えるし、お花屋さんからしたら新しい顧客層を獲得するってことになるんです。

出来たら SNS で「もったいないフラワーです」って投稿してもらおうとかあとはお店をフォローしてもらおうとか、「取り組みに参加してるってこと自体を楽しみましょう」っていうふうなことを考えてます。

キリン君：

すごい！これは SDGs 目標 17 番の「パートナーシップで目標を達成しよう」に関係する取り組みだね。

ナレーション：

そして、森さんはお花業界だけにとどまらず、もっと広い視野で SDGs をとらえています。それが「IKiRu フェスティバル」の開催です。

森さん

江坂の事業者さん、飲食店とか花屋とか税理士さんとか、いろんな人たちが集まって、地元の人でやるお祭りっていうのをやろうと思って始めました。

ナレーション：

そのなかで「ちょっと未来のこと。」を考えるために SDGs を取り上げました。

森さん：

来た人に「SDGs というのは聞いたことがある言葉で難しそうだったけど、ちょっと面白そうだな」って思ってもらえるように言葉を広めていこうというのがメインコンセプトです。世の中をちょっとでも良くしたいなって思ってやってるし、ちょっとでも地元が変われば、笑顔が溢れたらいいなと思ったんですよ。

キリン君：

これは SDGs 目標 11 番の「住み続けられるまちづくりを」に繋がる取り組みだね。なかなか難しい状況だけと、今後のイベントの予定は？

森さん：

新型コロナウイルス感染症の影響で去年は開催できなくて、この秋頃には開催できるように今準備を進めているところです。

キリン君：

開催できるといいですね。さて、MORIYA さんの取り組みは、1 人だけじゃなくてみんなと協力する取り組みだったね。今回はお話ありがとうございました～！

TIME	内容
	<p>田村： 素晴らしいですね。 知らなかったですね、そんなにお花が無駄になってるなんて。</p> <p>廣川： 2～3割廃棄されてしまうとおっしゃってましたよね。</p> <p>田村： ほんまに女性ってお花喜ぶからね。</p> <p>廣川： 嬉しいです！</p> <p>田村： なんなんやろうね。男にとっての何やろうな～？あの女子の花の喜び方って。</p> <p>廣川： 気持ちが嬉しいっていうのが一番ですけど。</p> <p>田村： ホンマか？ ホンマに花の効果、すごい。あれ、男やったら現金に近いよね。</p> <p>廣川： いや、現金の方が嬉しい。</p> <p>田村： もちろん、もちろん。そりゃ現金の方が嬉しいんですけど。 ロスするくらいならば撒いていった方が時代的にも。 例えばネタ番組のネタもそうですけど、みんなが好きなところを切り取って 発表して話題になって広がっていくっていうのがありますから。 捨てるくらいなら出していく、あげていくっていうのは、 めっちゃいい考え方ですよ。</p> <p>廣川： 「もったいないフラワープロジェクト」では、 お店で「もったいないフラワーください」と伝えと、 無料で「もったいないフラワー」をプレゼントして下さると。</p>

田村：

それでみんなが情報を拡散して広まって、結果、「いつも貰ってるから今日は買いに来ました」って繋がっていくといいですね。  
それが世界中で行われて、いろんなもののロスが減っていくといいですね。

廣川：

新たな趣味も広がりそうで、良い取り組みですね。

田村：

花の香りって癒されるしね。生活が変わりますから。

廣川：

以上「吹田でSDGs」のコーナーでした。

TIME	内容
	<p>田村： 続いては、市内で行われた出来事などをご紹介します「吹田のトピックス」です。</p> <p>廣川： 今回はあの人が登場します。</p>
	<p><u>ナレーション（廣川）</u> 3月27日、吹田市立子育て青少年拠点夢つながり未来館「ゆいぴあ」で開館10周年記念イベントが開催されました。</p> <p>午前中におこなわれた講演会では、冒頭に後藤圭二市長があいさつしたあと、講師にはなんと！我らがMC田村さんが登場。 二人の楽しいトークと市長の子育て論で会場を盛り上げました。</p> <p>続いて田村さんが、子育て中の方や青少年に向けて講演。 自身の父親の思い出を振り返りながら、円満な家族関係の秘訣を語りました。</p> <p>（田村） ちゃんと行動をしていれば、子どもはちゃんと成長していくし、見ているし、いろんなことは伝わるんだなあというので、愛情をしっかりと持って育てればね、大丈夫なんじゃないかなあというふうに思います。</p> <p>&lt;インタビュー&gt; 子どもが同じ世代だったのですごい参考になりましたし、思ったよりも苦労してましたけど、その中でも楽しみがいろいろあったので、今後の参考にさせて頂きたいなと思いました。</p> <p>ナレーション： また午後からは人形劇の上演や、市民参加型のイベントを実施。 ストラックアウトや射的などが楽しめるミニゲームコーナーが設けられたり、手形や足形をベースに絵を描く手形アートづくりなどで子どもたちを楽しませるなど「ゆいぴあ」の魅力をPRしていました。</p> <p>&lt;インタビュー&gt; プラ板ですいたんの絵とか描いたり、缶バッチを作ったりしました。 楽しかったです。</p> <p>子どもが0歳から2歳ぐらいまでは、結構下で遊ばせたりしていました。 スタッフの方も結構いるので、安全に遊ばせられるのが すごく来やすかったところですね。</p>

TIME	内容
	<p>廣川： あの人、登場しましたね。</p> <p>田村： ありがとうございます。同じ服、着てますけど。 僕が喋る時間、本当は1時間くらいあったんですよ。 始めに後藤市長とふれあう時間があって、それが押しに押しして 後藤市長が喋りに喋り、僕の持ち時間20分くらいになったんちゃうかな？</p> <p>廣川： それだけ盛り上がったんですね。</p> <p>田村： ずっと喋ってはりましたね。</p> <p>廣川： 楽しそう。</p> <p>田村： 楽でしたわ。</p> <p>廣川： いかがでしたか、凱旋講演。</p> <p>田村： 嬉しかったですし、入れなかった方が半分いらっしゃるということなんで。</p> <p>廣川： 今回、田村さんの講演聞けなかったという方もいらっしゃるでしょうから また2回目、3回目とあればいいですね。</p> <p>田村： 倍率2倍なんで、もう1回やればちょうど全員いけるんで、 もう1回やりましょう。</p> <p>廣川： また増えるかもしれないですけどね。</p> <p>田村： どうせ後藤市長が喋って終わりですわ。</p>

廣川：

楽しそう。以上、「吹田のトピックス」でした。

田村：

ということで、今回はここまでとなります。

それではまた次回お会いしましょう。さようなら～